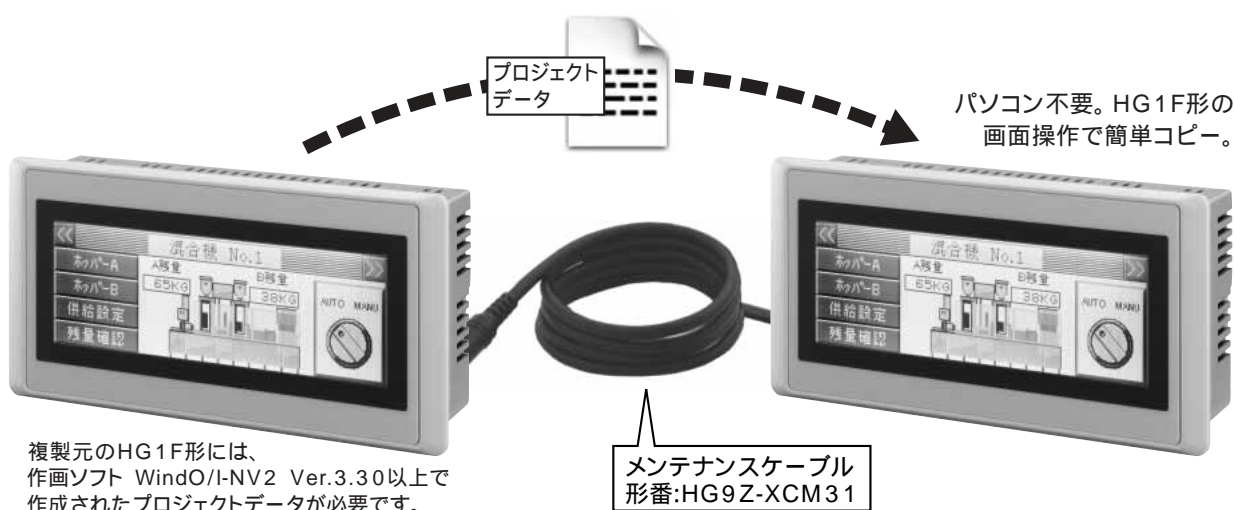


4.6インチ HG1F形 プログラマブル表示器 プロジェクトデータ複製機能のご紹介

HG1F形本体でプロジェクトデータのコピーが可能。



〔用途例〕

- ・機械式駐車場や各種生産設備など現場に設置されたHG1F形の保守交換に。
- ・HG1F形を搭載した装置を複数台製作する場合、HG1F形へのプロジェクトデータのダウンロードに。

作業手順

HG1F形同士をメンテナンスケーブル(HG9Z-XCM31)で接続し、電源(DC24V)を供給します。

DC24V

メンテナンスケーブル(HG9Z-XCM31)

□ 使用上のご注意

- ・データの転送中はケーブルを抜いたり電源を切ったりしないでください。転送に失敗した場合は、パソコンでWindO/I-NV2からプロジェクトデータをダウンロードすると復旧します。
- ・データの転送時間は、約5分です。

作業手順

電源を投入し、交換用に用意した、HG1F形のタッチパネル操作で、プロジェクトデータのコピーを実行します。画面メニューに従って誰でも簡単に行えます。

データ元のHG1F形

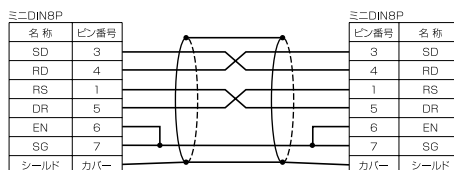
交換用のHG1F形

交換用のHG1F形の画面の左隅を長押しして、システムモードに切替え、「初期設定」-「初期化」-「複製機能」の順に、タッチスイッチを操作して行きます。

□ メンテナンスケーブル[形番・標準価格]

材質	ご注文形番	標準価格(税別・円)
ケーブル長:1m	HG9Z-XCM31	4 800

□ 結線図



HG1F形プログラマブル表示器の詳細につきましては、IDEC総合カタログ、製品カタログ(Cat.No. P1128)または弊社ホームページ(www.idec.com/japan/)をご覧ください。

IDEC株式会社 東京(03)5782-7680 名古屋(052)732-2712 大阪(06)6398-3070 広島(082)242-7110 福岡(092)474-6331

仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。 Cat. No. P1233-0 2008(平成20)年2月現在 1S (Y-20)